

お客様各位

拝啓 貴社いよいよご隆盛のこととお喜び申し上げます。

日頃は格別のお引き立てをいただき、ありがたく御礼申し上げます。

弊社ではこのたび新たに薄物用に上製風な仕上がり感の表紙を作成いたしました。ご存知の通り 上製本は本文の厚み(束)が最低でも3ミリを確保できないと製本できません。それは表紙貼り工程で背ボール幅の最小寸法に一番の問題がありました。そこで背ボールを作らず表裏を別々に作る方法で重厚感を重視した加工を作成いたしました。このサンプルをご覧ください御社の新企画等アイデアの一つにぜひ加えて頂けたら幸いです。

敬具

「フララ・ポルテ」ここがスゴイ！

- *表紙が豪華！ ふっくら加工で、中身が薄くてもボリュームアップ
手触り感がふわふわして楽しい
もちろん箔押しもOK
- *束厚問題なし！ 3ミリ以下専用です 8頁でもOK
- *オデマッドも対応！ 通常の上製本のように加工中の強力なプレス工程なし
ペラでの印刷でもOK
- *用紙を選ばない 紙厚が薄くても、コピー用紙でもOK
- *コスト面も優良 印刷経費が大幅にカット
- *写真集としても 市販のフォトブックでは文字が入れられませんがフララポルテなら
内容は思いのまま
- *デザイン性も良 背と表紙を個別に加工 だから自由に色替えできる



正直に言います これはゴメンナサイ

- *上製本のような格式高いイメージになりません
- *上製本のように背文字は入れられません（薄いから）
- *上製本のように三方チリは付きません
- *上製本のように花布もスピンもありません（薄いから）
- *上製本のように糸綴りしません だから見開きには少々難ありです
- *上製本のように印刷表紙が使いません（現在は布クロスのみ）
- *少部数対応なので頑張りますが200冊程度です

本文プリントの注意点

- *紙目は 本になった時に天地に流れ目を取ってください（必須）
- *見返し用紙は厚めの物を使ってください
（例 上質四六判で 110k から 135k 程度の厚みを目安にしてください）
- *のど側に 綴じ代が必要ですので 25 ミリ以上の余白が必要です

表紙まわりについて

- *表紙のボリュームはお任せください
（厚みの調節はいたしません）
- *箔押しの場合は なるべくコンパクトなデザインで
（四方に曲線がありますので ギリギリの大きさでは見栄えが悪くなります）
- *織物クロスは、生地の高いものを避けましょう
（表紙角の裏側にボリュームが出すぎてしまいます）

その他の注意点

- *プララポルテは ふっくらした表紙が特徴ですので 本の上に
重たいものを乗せないでください
（なるべく立てた状態で保管をしてください）
- *表紙を 指などで無理に押し込まないでください。